



帝京平成大学
オープンキャンパス

薬学部

楽しく学ぼう！

2022 03 27

模擬授業

オープンラボ

ガイド

薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

◆ 薬学科のご説明 (是非ご参加ください) (3階 303教室)
10:10~10:30 12:10~12:30

◆ 模擬授業 (3階 303教室)
10:30~10:50 12:30~12:50

◆ オープンラボ (3階 312研究室)
「がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう」
10:00~15:00

◆ 学生交流・進学相談 (3階 304教室)
「薬学部のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」
10:00~15:00

その他 (全学部共通) 10:00~15:00

個別相談 (入学者選抜・奨学制度) (1階 ダイニングホール)

個別相談 (就職) (1階 就職支援室)

メディアライブラリーセンター見学 (8階 図書館)

大学概要説明 11:10~11:50 14:00~14:40 (2階 225教室)

学生トークライブ 11:10~11:50 13:10~13:50 (2階 204教室)

キャンパスツアー 10:30~14:30 (1階 103教室)

模擬授業 10:30-10:50 12:30-12:50
303教室 (3階)

痛み止めの科学

人類は古代から痛みを悩まされてきました。痛み止めの歴史を振り返りながら、現在使われている鎮痛薬について解説します。この模擬授業では、鎮痛薬が痛みを和らげる仕組みや痛み止め以外の適応、副作用などの問題点について分かりやすく解説しますので、鎮痛薬に対する理解を深めていただけたらと思います。



教授 中谷 良人
膜機能ユニット

東京大学大学院薬学研究科修士課程修了、博士（薬学）。昭和大学薬学部を経て、現在に至る。研究テーマは、「体内で作られる生理活性脂質の産生酵素の解析」。

私たちの身体の健康を保つために働いている物質の中には、脂質から作られるものがあり、痛みや発熱、炎症などの病態にも関係しています。

オープンラボ



薬学のラボを体験しよう！！
がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう
専門ラボ3（3階 312）
10:00～15:00
（見学随時）

現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

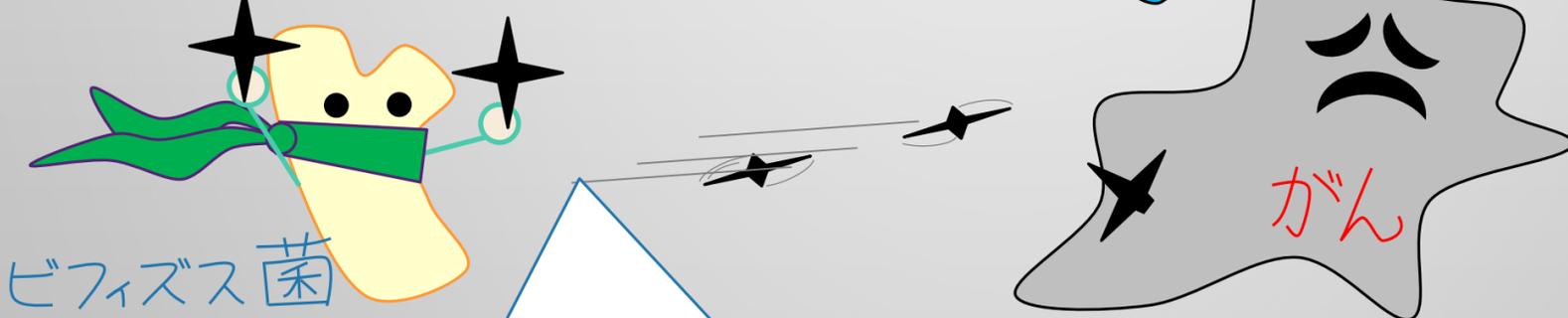
私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがん細胞と戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

担当教員

抗体・DDSユニット 石田 功

抗体・DDSユニット 清水 芳実



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！

みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！

どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！



アルパカ